

Pickup!①

画期的

海岸漂着ごみ（廃発砲スチロール）油化装置完成

6月8日、峰町櫛の中部クリーンセンター中継所で海岸漂着ゴミ油化装置の稼働セレモニーが行われました。海岸漂着ゴミの30%強を占める発砲スチロールを分解・加熱し「スチレン油」に変える装置です。漂着する発砲スチロールは、島内で処分不可能だったため島外に海上輸送し処分していましたので、大幅な輸送コストの削減が可能となりました。

加えて、この装置で生成された「スチレン油」は灯油と同様の使用が可能であるため、ボイラーや小型焼却炉などへの利用が期待されています。

そればかりか、生成した油の一部はこの装置を稼働するエネルギーとなるので、ランニングコストは電気代のみ。（月額5万円程度）

「ゴミが資源に変わる!」「一石三鳥!」まるで魔法のようなこの装置は8月に正式稼働します。



生成されたスチレン油

対馬パラグライディング大会・あじさい祭り

Pickup!②

6月12日、上県町佐護の千俵蒔山で第8回パラグライディング対馬大会が開催され、島内外からはもとより韓国から参加した40名のフライヤーが対馬の上空に舞い上がり、空中散歩を楽しみました。

13日にはあじさい祭りがシーランドステージを中心に開催されました。きれいに咲いたあじさいを眺めながらの「あじさいロードウォーキング」には約500名が参加し、こちよい汗を流しました。イベント会場では魚のつかみ取りや餅まきが行われ、子どもたちの歓声が響いていました。

また、同会場では4月に来島された篠原調教師（写真下段・右）による「乗馬体験」も行われました。上県地域活性化センターでは、10月開催予定の対馬初午祭「馬跳ばせ」のジョッキーを募集しています。詳しくは 0920(84)2311まで。



Pickup!③

対馬市消防ポンプ操法大会

6月13日、峰町東部中学校グラウンドで第4回対馬市消防ポンプ操法大会が行われました。小型ポンプ操法の部には10チーム、ポンプ車操法の部には6チームが参加して消防技術を競い合いました。

優勝した豊玉第15分団と美津島第1分団は、8月8日に大村市の消防学校で行われる県大会に進み、全国大会を目指します。



豊玉第15分団



美津島第1分団

小型ポンプ操法の部

優勝 豊玉第15分団(廻)

準優勝 豊玉第6分団(千尋藻)

3位 美津島第12分団(緒方)

ポンプ車操法の部

優勝 美津島第1分団(雞知)

準優勝 豊玉第1分団(仁位)

3位 峰第2分団(三根浜・田志・津柳)